

1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	ビジネス統計学 I	配当学年	2
講義名 (コード)	ビジネス統計学 I	単位数	2
対象学科	グローバルビジネス学科	時間数	30
対象コース	デジタルビジネスコース	講義期間	前期
専攻		履修区分	必修
授業担当者	島田昭仁	授業形態	講義
成績評価教員	島田昭仁	実務者教員	実務者
実務者教員特記欄	本講義は、実務家教員による授業である。		

2. 本授業科目の概要

目的 (位置づけ)	統計学の考え方の基本を身につけ、Big Data をビジネスに応用する構想力を身につける。
到達目標	テキストマイニングとデータマイニングを理解し、実際に各自が分析できるようになること。
全体の内容と概要	前半で統計学の基礎と情報学への展開を学び、後半でビジネスへの応用を学ぶ。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項	
特記事項	テキストマイニングソフトを各自インストールしてもらいます。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	講師	授業内容
1	島田昭仁	統計学で何を学ぶか ①アンケート（質問紙調査）の方法 ～回答は何人必要か？ 有効数字とは何か？
2	島田昭仁	統計学で何を学ぶか ②テキストマイニング（内容分析）の方法 ～コーパスとは何か？
3	島田昭仁	統計学で何を学ぶか ③会話分析、談話分析の方法 ～トランスクリプトとは何か？
4	島田昭仁	統計学で何を学ぶか ④ソシオメトリックの方法 ～パス回しで何が分かるか？
5	島田昭仁	統計学から情報学へ ①平均とは何か、確率とは何か ～地震が起こる確率は？
6	島田昭仁	統計学から情報学へ ②情報量とは何か ～エコシステムを可視化する技術とは？
7	ザイマックス不動産総合研究所 大西 順一郎	データサイエンスをビジネスに活かす
8	ザイマックス不動産総合研究所 大西 順一郎	不動産市場分析
9	ザイマックス不動産総合研究所 大西 順一郎	社会課題の抽出と解決
10	ザイマックス不動産総合研究所 大西 順一郎	実際にデータに取り組むワークショップ
11	島田昭仁	データサイエンスをビジネスに活かす ②会話データからチームビルディング診断のビジネスへ
12	島田昭仁	チームビルディング診断を実際にやってみよう アンケートとソシオメトリックから相性を推理する実験
13	島田昭仁	データサイエンスで間違いやすい注意点 ビジネスインテリジェンスの具体例
14	島田昭仁	期末試験
15	島田昭仁	期末試験のふりかえり

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	『会話顕微鏡』 コミュニティ科学出版
参考文献・資料等	
備考	教科書は第6回と第11回で使います。第12回はグループワークで実験を行います。